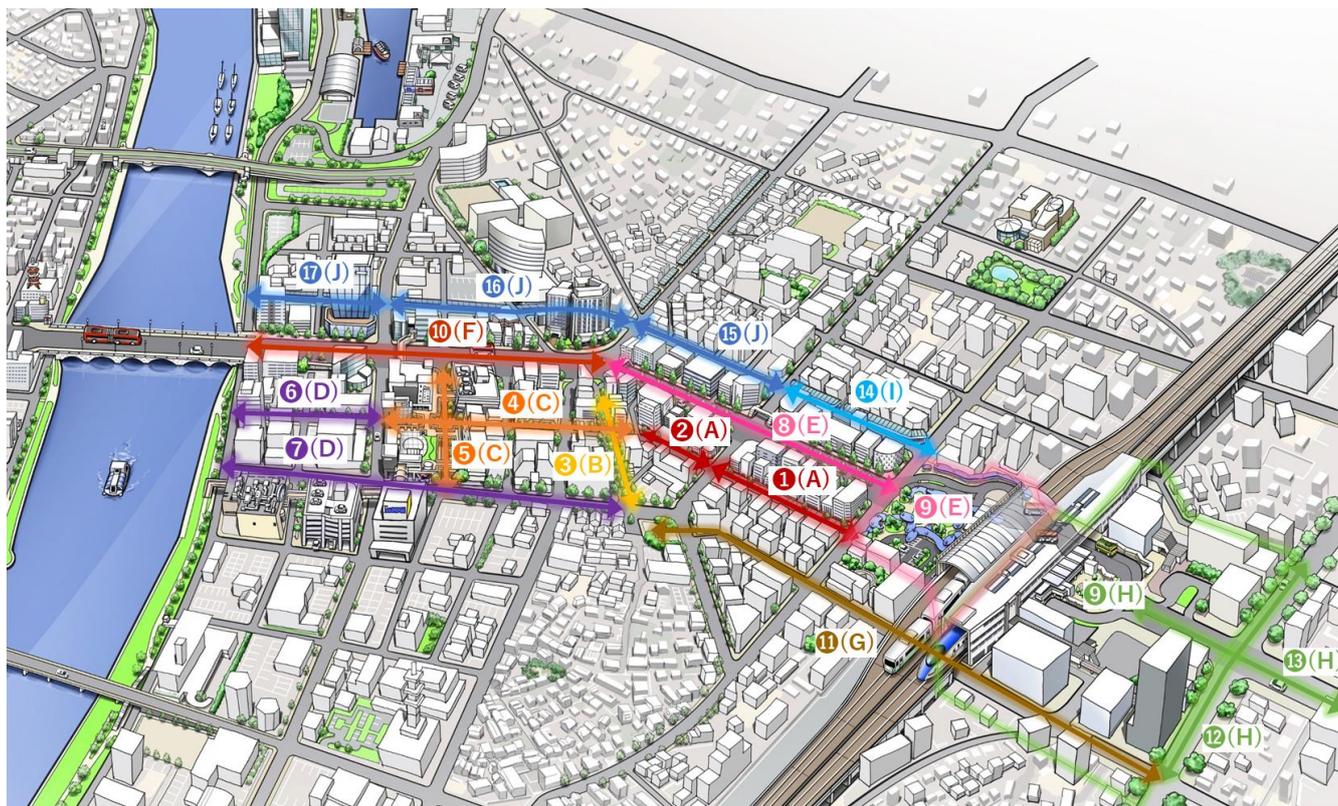


## 3 ストリート別の将来ビジョンと取組 (案)

○目指すべき将来像に基づき、ストリート別の将来ビジョンと取組を設定します。



ストリート	ストリートの将来ビジョン (たたき台案)
<b>A : 弁天ゲートストリート</b> ① 弁天ルート (弁天通り～駅直近区間) ② 弁天ルート (弁天通り～弁天2丁目区間)	駅と万代地区・水辺をつなぐ弁天ルートのゲートストリート ～新潟の食と酒文化を体験できる昼夜ともに賑わいが連続してあふれる空間～
<b>B : 旧新潟駅前通</b> ③ 旧新潟駅前通	多様な人が留まり憩う、居心地が良いパークストリート ～新潟駅へのアクセス道路としての役割から思い思いに多様な過ごし方を受け入れる豊かな滞在空間～
<b>C : 万代シテイストリート</b> ④ 弁天ルート (万代ガルベトン通り区間) ⑤ 市道南2-2号線 (万代シテイ通り)	新たな万代シテイを象徴する、歩行者中心のウォークブルなストリート ～多様な来訪者が居心地よく楽しく回遊できる体験型・時間消費型の空間～
<b>D : かわまちストリート</b> ⑥ 弁天ルート (東港線～信濃川区間) ⑦ 市道八千代1号線 (ビルボードプレイス前の通り)	“まち”と“かわ”をつなぐ、やすらぎ堤への玄関口 ～商業施設や沿道開発との連携により、新たな回遊を生み出すストリート～
<b>E : 東大通ストリート</b> ⑧ 東大通り (新潟駅～流作場五差路区間) ⑨ 新潟駅周辺 (新万代広場)	風格と機能を併せ持つ都心の象徴的なストリート ～駅とまちをつなげ、沿道と一体となった緑豊かで居心地がよい人中心の空間～
<b>F : 萬代橋通</b> ⑩ 萬代橋通 (流作場五差路～萬代橋区間)	駅・万代地区と信濃川、古町地区をつなぐストリート ～点在する公共的空間が特性に合わせた使い方によりまちでの思い思いの過ごし方を可能とする空間～
<b>G : 新潟駅西ストリート</b> ⑪ (都) 新潟駅西線	駅南北のアクセス機能を担うストリート
<b>H : 駅南ストリート</b> ⑫ 新潟駅周辺 (南口中央広場) ⑬ けやき通り ⑭ 弁天線 (南口駅前通り区間)	交流の活発化によりイノベーションが生まれるストリート ～周辺施設とつながり、イノベーションの促進につながる雰囲気づくり～
<b>I : 花園ゲートストリート</b> ⑮ 花園ルート (駅直近区間)	駅と“みなと”をつなぐ花園ルートへのゲートストリート ～都心軸の東西で対を成す、新潟の食と酒を楽しむおもてなしエリア～
<b>J : みなとまちストリート</b> ⑯ 花園ルート (明石通り～万代町通り区間) ⑰ 花園ルート (万代町通り～東港線区間) ⑱ 花園ルート (東港線～信濃川区間)	まちと“みなと”をつなぐストリート ～商業・事業・居住など多様性のある安全な混合土地利用エリア～

## A 弁天ゲートストリート

- ① 弁天ルート（弁天通り～駅直近区間）
- ② 弁天ルート（弁天通り～弁天2丁目区間）

### 【ストリートの将来ビジョン】

## 駅と万代地区・水辺をつなぐ弁天ルートのゲートストリート

～新潟の食と酒文化を体験できる昼夜ともに賑わいが連続してあふれる空間～

### 【参考イメージ】

駐車場を活用した広場でイベントが開催

周辺の店舗が定期的に出店

開放的な造りの1階



新栄テラス（福井県）  
（出典：国土交通省資料）



お酒や食の文化を楽しむ沿道店舗

歩車共存の弁天通

このイメージを活用予定

### 【将来像の実現に向けた取組】

#### 基盤づくり

##### 道路

- ・歩車共存道路化(歩車の境界の無い道路)

##### 駐車場・荷捌き

- ・まちづくりと連携した駐車場施策への見直し（駐車場出入口の誘導等）

#### 歩行者空間づくり

##### 1階(グランドレベル)づくり

- ・沿道のグランドレベルのファサードのオープン化

#### 魅力づくり

##### 土地利用・都市機能

- ・和、食、酒等の新潟文化を楽しめる店舗の充実
- ・低未利用地の利活用（イベント活用など）

##### 歴史資源・景観形成

- ・和・食・酒の雰囲気づくり（景観形成など公共空間・民地の統一した景観）

### 【周辺エリアとの「つながり」】

#### ○駅と万代地区、水辺とのつながり

- ・駅から万代地区、水辺へと足を運んでみたくなるような沿道空間の利活用を推進する

#### ○花園ルートとのつながり

- ・花園ルート側を含めた一体的な空間形成、回遊を促す仕組みづくり

## B 旧新潟駅前通

## ③ 旧新潟駅前通

## 【ストリートの将来ビジョン】

## 多様な人が留まり憩う、居心地が良いパークストリート

～新潟駅へのアクセス道路としての役割から  
思い思いに多様な過ごし方を受け入れる豊かな滞在空間へ～

## 【参考イメージ】



## 【将来像の実現に向けた取組】

## 基盤づくり

## 道路

- ・道路空間の再編(広場のようなストリートへ)

## モビリティ(移動)

- ・旧新潟駅前通を通行する自転車・車への対応

## 駐車場・荷捌き

- ・まちづくりと連携した駐車場施策への見直し(駐車場出入口の誘導等)

## 歩行者空間づくり

## 歩行・滞留

- ・再整備後の歩行者空間を滞留・賑わい空間などとして活用(ほこみち制度等)

## 1階(グランドレベル)づくり

- ・沿道のグランドレベルのファサードのオープン化

## 魅力づくり

## 景観形成

- ・良好な都市景観の誘導(景観ガイドライン)

## 【周辺エリアとの「つながり」】

## ○弁天公園とのつながり

- ・弁天公園と旧新潟駅前通が一体となって憩いの空間が形成されるよう、弁天公園と連続した空間づくりと空間活用を行う

## ○流作場五差路とのつながり

- ・自動車交通のあり方の見直しとともに、流作場五差路の変則的な交差点との連続性に考慮することで、立ち寄りたくなる魅力ある年空間に転換していく(流作場五差路の歩道と一体となったまちかど広場の創出など)

## C 万代シテイストリート

- ④ 弁天ルート（万代ガルベストーン通り区間）
- ⑤ 市道南2-2号線（万代シテイ通り）

### 【ストリートの将来ビジョン】

## 新たな万代シテイを象徴する、歩行者中心のウォークアブルなストリート

～多様な来訪者が居心地よく楽しく回遊できる体験型・時間消費型の空間～

### 【参考イメージ】

歩行者優先の街区づくり  
イベント時や週末は歩行者天国となり、  
単なる通過地点にとどまらない非日常的な雰囲気演出



「万代シテイ中心エリアリニューアル企画書」（2018.11.08新潟交通）に示された万代シテイ通りのイメージ

ガルベストーン通りと万代シテイ通りの両方が表現された鳥瞰図を作成することも考えられる

CITY CENTER RENOVATION 万代シテイ通り—7

### 【将来像の実現に向けた取組】

#### 歩行者空間づくり

##### 歩行・滞留

- ・歩行者空間を滞留・賑わい空間などとして活用(ほこみち制度等)
- ・休日等は車道を含めて賑わい空間として活用

##### 1階(グランドレベル)づくり

- ・沿道のグランドレベルのファサードのオープン化・ガラス張りなどによる歩道の一体化

#### 魅力づくり

##### 土地利用・都市機能

- ・体験型、時間消費型の都市機能を強化

### 【周辺エリアとの「つながり」】

#### ○駅と万代地区、水辺とのつながり

- ・駅から万代地区、万代地区から水辺へと足を運びたいくなるきっかけの場所として、滞留できる空間づくり行う

#### ○沿道事業者による継続的なストリートマネジメント

- ・ほこみちを指定した道路では沿道事業者がストリート空間を沿道と一体にマネジメントすることが求められる。道路空間を活用したエリア価値向上や収益事業に取り組み、沿道事業者による継続的なストリートマネジメントを行う

#### ○万代クロッシングとの連携

- ・万代シテイ通りと萬代橋通が交わる万代クロッシングは万代シテイ通りとも連携した活用の可能性を検討等

## D かわまちストリート

- ⑥ 弁天ルート（東港線～信濃川区間）
- ⑦ 市道八千代1号線（ビルボードプレイ前の通り）

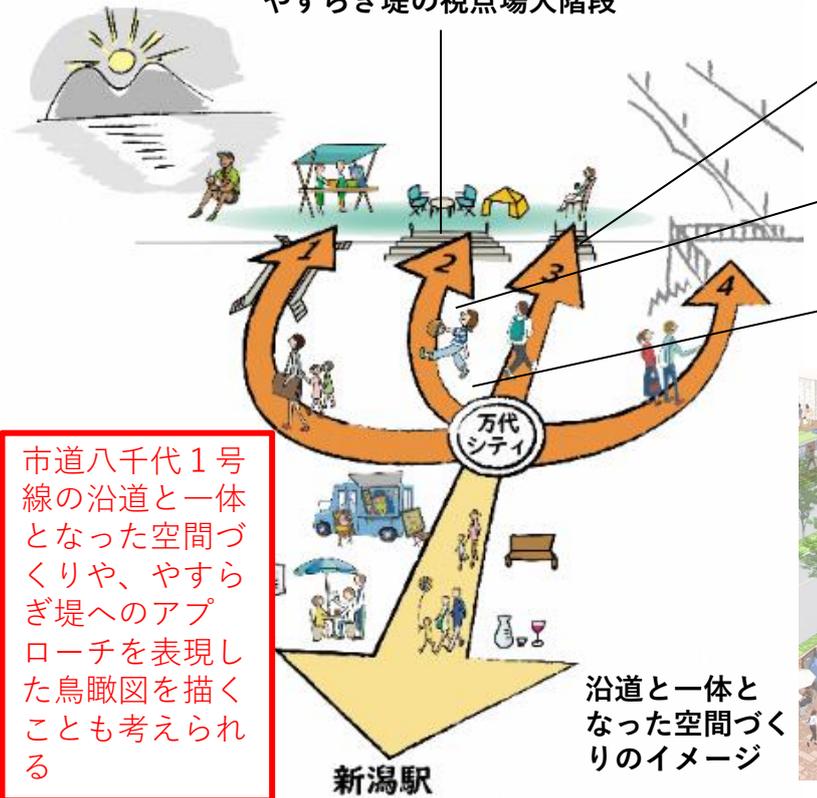
### 【ストリートの将来ビジョン】

## “まち”と“かわ”をつなぐ、やすらぎ堤への玄関口

～商業施設や沿道開発との連携により、新たな回遊を生む出すストリート～

### 【参考イメージ】

#### やすらぎ堤の視点場大階段



市道八千代1号線の沿道と一体となった空間づくりや、やすらぎ堤へのアプローチを表現した鳥瞰図を描くことも考えられる

沿道と一体となった空間づくりのイメージ

やすらぎ堤へ誘われる・歩きたくなるストリート

沿道の商業施設の賑わいのしみだし

旧運輸局跡地の活用など沿道土地利用と一体となった空間づくり



景観整備のイメージ  
(静岡県三島市で取り組む、官民連携によるまちなかの花飾り)



【出典】新潟市都市計画マスタープラン改定案（抜粋）

### 【将来像の実現に向けた取組】

#### 基盤づくり

##### 道路

- ・道路空間再配分(段階的な交通規制等)
- ・フレキシブルな空間活用

#### 歩行者空間づくり

##### 歩行・滞留

- ・商業施設や旧運輸局跡地と一体となった歩行空間創出

##### 1階(グランドレベル)づくり

- ・沿道のグランドレベルのファサードのオープン化・ガラス張りなどによる歩道の一体化

#### 魅力づくり

##### 土地利用・都市機能

- ・水辺空間の魅力を活かしたまちなか居住
- ・体験型、時間消費型の都市機能を強化

##### 景観形成

- ・やすらぎ堤の視点場（大階段）へのアクセスルートとして、水辺を感じる空間づくり

### 【周辺エリアとの「つながり」】

#### ○万代地区と水辺とのつながり

- ・万代地区から水辺へと足を運びたくなる歩行者ネットワークの形成や空間演出を行う

#### ○やすらぎ堤とのつながり

- ・やすらぎ堤につながるルートであることの認知を広げて利用者を増やすには、やすらぎ堤の取組も望まれる。例えば、市道八千代1号線から北を望んだときに信濃川ややすらぎ堤を認識できる空間づくりなど

## E 東大通ストリート

- ⑧ 東大通り（新潟駅～流作場五差路区間）
- ⑨ 新潟駅周辺（新万代広場）

### 【ストリートの将来ビジョン】

## 風格と機能を併せ持つ都心の象徴的なストリート

～駅とまちをつなげ、沿道と一体となった緑豊かで居心地がよい人中心の空間へ～

### 【参考イメージ】

「ひとと公共交通」が中心のストリートとして生まれ変わる



通過交通の転換による  
段階的な空間再編



敷地内や建物壁面  
屋上空地の緑が心地よい

都市の風格を感じる  
都市景観

オープンスペースで  
寛ぐ

グランドレベルのファサードが  
オープンで活気がしみ出している

このイメージを活用予定

### 【将来像の実現に向けた取組】

#### 基盤づくり

##### 道路

- ・ 通過交通の転換（万代島ルート、公共交通の利用促進など）と道路空間の段階的な再編への取組（社会実験など）

##### モビリティ（移動）

- ・ 多様な交通手段を選択できる環境づくり（走行空間やポートの設置など）

##### 駐車場・荷捌き

- ・ まちづくりと連携した駐車場施策への見直し（駐車場出入口の誘導等）

#### 歩行者空間づくり

##### 1階(グランドレベル)づくり

- ・ 沿道のグランドレベルのファサードのオープン化・ガラス張りなどによる歩道の一体化

#### 魅力づくり

##### 土地利用・都市機能

- ・ 高次業務、商業、宿泊など多様な都市機能の誘導

##### 景観形成

- ・ 良好な都市景観の誘導

#### 安心・環境づくり

##### グリーンインフラ

- ・ 敷地内や建物、屋上空地の緑化の促進

### 【周辺エリアとの「つながり」】

#### ○新潟駅とまちのつながり

- ・ 新潟駅を降りた来街者がすぐにバスやタクシーに乗り込むことなく、まちなかへ歩き出したくなるような機能の確保と空間づくりを行う

#### ○弁天ルートと花園ルートとのつながり

- ・ 現在は、弁天ルートと花園ルートは東大通で分断され、2つのルートを回遊する行動はあまり見られない。2つの副軸間を行き来がしやすくなるよう、東大通の段階的な再編などを検討する

## F 萬代橋通

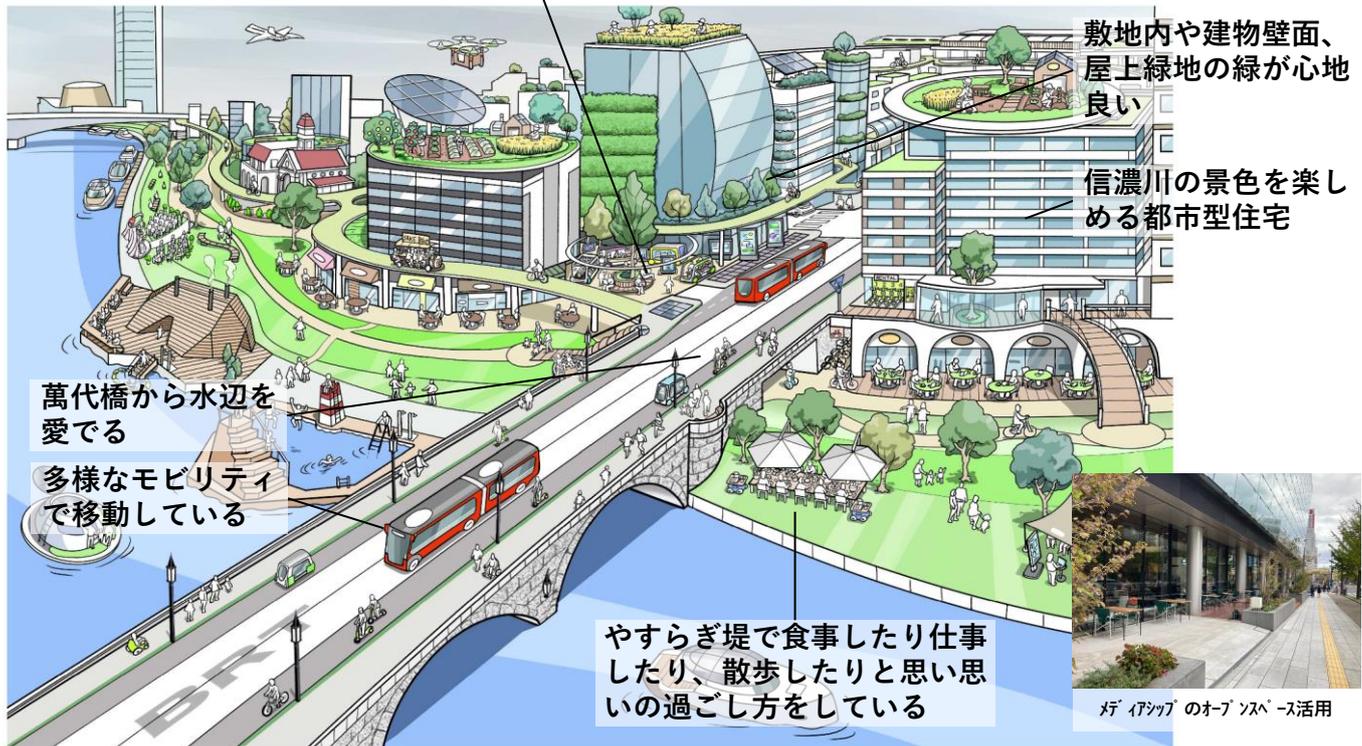
⑩ 萬代橋通（流作場五差路～萬代橋区間）

## 【ストリートの将来ビジョン】

## 駅・万代地区と信濃川、古町地区をつなぐストリート

～点在する公共的空間の特性に合わせた使い方によりまちでの思い思いの過ごし方を可能とする空間～

【参考イメージ】 沿道の公共的空間では思い思いに過ごしている  
（メディアシップ前、萬代橋橋詰など）



【出典】 いがた 2 km STREET VISION

## 【将来像の実現に向けた取組】

## 基盤づくり

## 道路

- ・ 通過交通の転換（万代島ルート、公共交通の利用促進など）と、段階的な道路空間の再編への取組

## モビリティ（移動）

- ・ 多様な交通手段を選択できる環境づくり（走行空間やポートの設置など）

## 駐車場・荷捌き

- ・ まちづくりと連携した駐車場施策への見直し（駐車場出入口の誘導等）

## 歩行者空間づくり

## 歩行・滞留

- ・ 沿道に点在する公共的空間の特性に合わせた有効な活用と連携（社会実験等）

## 1階(グランドレベル)づくり

- ・ 沿道のグランドレベルのファサードのオープン化

## 魅力づくり

## 土地利用・都市機能

- ・ 高次業務、商業、宿泊など多様な都市機能の誘導

## 景観形成

- ・ 良好な都市景観の誘導（景観ガイドライン）

## 【周辺エリアとの「つながり」】

## ○ 駅・万代地区と信濃川、その先の古町とのつながり

- ・ 駅・万代地区から信濃川やその先の古町地区まで足を運んでみたくなるような空間づくりや、多様な移動手段を選択できる環境づくりを図る

## ○ 万代シティエリアと万代東エリア、万代島をつなぐ

- ・ 萬代橋通で沿道の地域が分断されており、沿道のエリアの回遊を促すような沿道の空間を活用したにぎわいの創出を図る

## G 新潟駅西ストリート

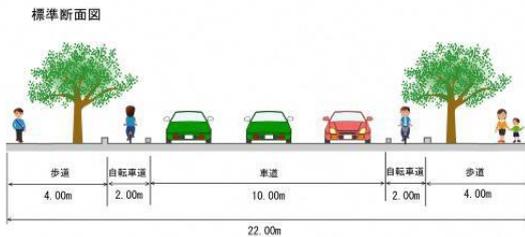
⑪ (都) 新潟駅西線

## 【ストリートの将来ビジョン】

## 駅南北のアクセス機能を担うストリート

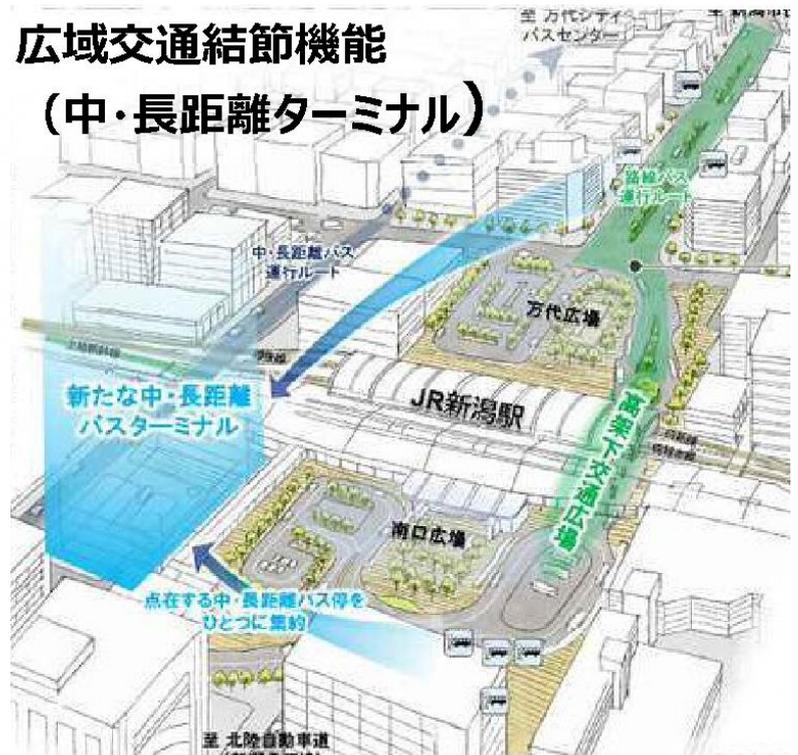
## 【参考イメージ】

- 整備延長：389m、幅員：22m
- 安全で快適な移動空間の確保



【出典】「幹線道路整備事業の概要」(新潟市)

## 広域交通結節機能 (中・長距離ターミナル)



## 【将来像の実現に向けた取組】

## 基盤づくり

## 道路

- ・新潟駅西線の整備(無電柱化の実施/バリアフリーに配慮した歩道や自転車道の整備)

## モビリティ(移動)

- ・中・長距離バスターミナル等の整備
- ・駅の南北をつなぐモビリティ環境づくり(バス、自転車など)

## 魅力づくり

## 土地利用・都市機能

- ・南北市街地の一体化による沿道土地利用の活性化

## 【周辺エリアとの「つながり」】

## ○南北市街地をつなぐ

- ・鉄道高架下を横断する補助幹線道路を整備することで、南北市街地の連続性の向上、駅へのアクセス機能向上、駅周辺地区の渋滞解消を図る

## ○駅と郊外地域、他都市をつなぐ

- ・中・長距離バスターミナルのアクセス道路として、駅と郊外地域や他都市をつなぐ役割を担う

## H 駅南ストリート

- ⑨ 新潟駅周辺（南口中央広場）
- ⑫ けやき通り
- ⑬ 弁天線（南口駅前通り区間）

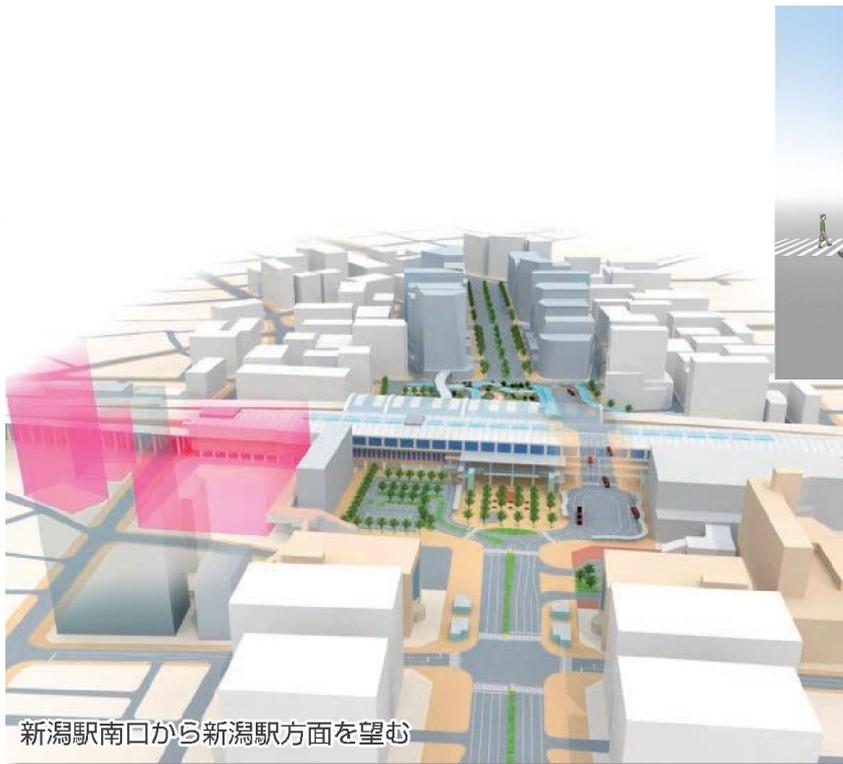
### 【ストリートの将来ビジョン】

## 交流の活発化によりイノベーションが生まれるストリート

～周辺施設とつながり、イノベーションの促進につながる雰囲気づくり～

### 【参考イメージ】

屋外のベンチで  
テレワーク



新潟駅南口から新潟駅方面を望む



【プラカ】民間による起業支援や、ITを中心とした企業集積

【広場】パブリックビューイングで熱気が出ている

【けやき通り】おしゃれな個店を楽しんでいる

【けやき通り】イルミネーションを楽しんでいる

【出典】「都市再生緊急整備地域 新潟都心地域 開発ガイドライン」（新潟市）

### 【将来像の実現に向けた取組】

#### 歩行者空間づくり

##### 歩行・滞留

- ・ 駅南口中央広場や歩行空間を滞留空間として活用

##### 移動情報

- ・ 駅前における案内サイン、デジタルサイネージの充実

#### 魅力づくり

##### 土地利用・都市機能

- ・ イノベーションの創出、スタートアップ拠点形成

### 【周辺エリアとの「つながり」】

#### ○ 駅北側とのつながり

- ・ 駅南北の回遊性の向上につながる取り組みを推進

#### ○ 駅南側のスタジアム等の資源とのつながり

- ・ スポーツ観戦等による熱気が駅でも味わえるような、来街者を出迎える場所としての空間づくりを図る

#### ○ 駅・広場。まちの一体的な運営（広場を使ったエリアマネジメント）

- ・ 広場の整備計画に掲げた方向性「まちと駅をつながり・広がり・一体感」ある駅前広場としていくため、整備後の広場を活用したエリアマネジメント

# I 花園ゲートストリート

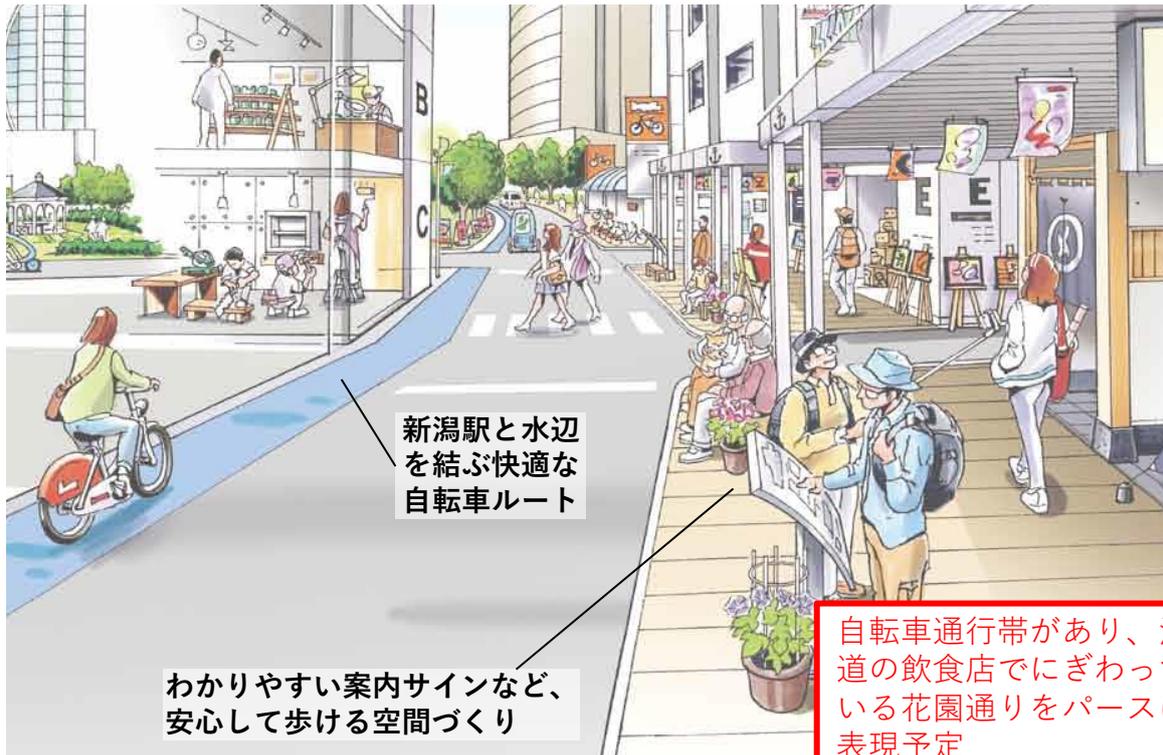
## 14 花園ルート（駅直近区間）

### 【ストリートの将来ビジョン】

## 駅と“みなと”をつなぐ花園ルートへのゲートストリート

～都心軸の東西で体を成す、新潟の食と酒を楽しむおもてなしエリア～

### 【参考イメージ】



【出典】新潟市資料

### 【将来像の実現に向けた取組】

#### 基盤づくり

##### モビリティ（移動）

- ・自転車、新たなモビリティ通行環境整備

#### 歩行者空間づくり

##### 移動情報

- ・みなとへの案内サインの充実

#### 魅力づくり

##### 土地利用・都市機能

- ・安心して、新潟の食と酒を楽しめる繁華街としての環境づくり

### 【周辺エリアとの「つながり」】

#### ○水辺とのつながり

- ・連続した自転車走行環境の確保や案内サインなどにより、意識的に駅から水辺へと誘導する

#### ○弁天通とのつながり

- ・東大通を挟んで対となった副軸を形成する弁天通との連携を図る

## J みなとまちストリート

- 15 花園ルート（明石通り～万代町通り区間）
- 16 花園ルート（万代町通り～東湾線区間）
- 17 花園ルート（東港線～信濃川区間）

### 【ストリートの将来ビジョン】

## まちと“みなと”をつなぐストリート

～商業・業務・居住などの多様性のある安全な混在土地利用エリア～

### 【参考イメージ】

以下の要素を盛り込んだ花園ルート  
のパーズを作成予定



新潟駅と水辺を結ぶ快適な自転車ルート  
（安全性向上のため駐車場出入口の注意喚起など）

商業・事業・居住など  
多様な土地利用がなされる



公開空地等の活用により、  
エリアの憩いの場と利用されている。  
土休日には、マルシェなどイベントが  
開催されるなど、地域の賑わいの場と  
しても活用されている。



### 【将来像の実現に向けた取組】

#### 基盤づくり

##### モビリティ（移動）

- ・自転車や新たなモビリティの通行環境づくり

#### 歩行者空間づくり

##### 歩行・滞留

- ・沿道の公開空地などオープンスペースの活用による居心地よい空間づくり

##### 移動情報

- ・みなとへの案内サインの充実

#### 魅力づくり

##### 土地利用・都市機能

- ・商業・業務と住居の機能が適度に混在
- ・沿道の低未利用地など、緩やかな土地利用の更新

### 【周辺エリアとの「つながり」】

#### ○住宅の安全性向上や土地活用によるまちなか居住促進

- ・商業と住居が混在する多様性をアイデンティティとして、エリア全体の魅力を向上する取組により、まちなか居住を促進

#### ○宿泊施設等事業者との将来像の共有と連携

- ・ストリート空間そのものだけでなく沿道やその背後に立地する宿泊施設事業者や駐車場を所有する事業者等との連携が重要

#### ○万代地区と水辺とのつながり

- ・万代地区から万代島へと足を運びたくなる雰囲気づくりや、楽しく快適にアクセスできる環境を創出する